

科目シラバス 2024年度

--

■科目基本情報

科目名	ステージワークI	科目コード	4420
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	宗行悟史		
教員の実務経験	有：実務経験のある教員による授業科目	実務経験職種	音響、照明、舞台
職業実践専門課程備考	企業等と連携した実習・演習科目	連携企業等	COMING KOBE実行委員会、株式会社パインフィー

■科目詳細情報

授業概要	舞台・コンサート音響技術における基礎事項(マイク、ミキサー、アンプ、スピーカー、エフェクターなどの取り扱い)を、実習形式により学習する											
到達目標	専門知識・用語・機材の種類等を覚え、簡易PAのシステムと一般照明のみで少数でのアコースティックLIVEを開催すること。アナログ卓からデジタル卓へ移行し本格的なPAシステムでのLIVE PAを行う。照明は一般照明からLED照明へ移行し照明を行うこと											
授業方法	SONIC HALLで音響・照明・映像の機材を実際に触り実践											
実践的教育の内容	専門業界で使用する機材を使用し基本的知識・技術を学ぶ											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	10%	実技試験	30%	課題評価	0%	平常評価	60%	合計	100%
	イベント参加点40%、小テスト(筆記試験)20%(実技テスト)10%(平常評価)30%で配分する。 (欠席1回につき-2点、遅刻1回につき、-1点減点する。)											
授業外における学修	産学連携イベント・学学連携イベント・業界バイト											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	基礎知識習得1 8の字巻の練習										
	第2週	基礎知識習得2 8の字巻の練習・マイクの種類を覚える										
	第3週	簡易PA組み(一発SET PA)1 アナログ卓→GEQ→AMP→SPを繋いで音を出す 使用する機材を選定することが条件										
	第4週	簡易PA組み(一発SET PA)2 アナログ卓→GEQ→AMP→SPを繋いで音を出す ケーブル接続の技術と、電源の入出力の方法を習得することが条件										
	第5週	簡易PA組み(一発SET PA)3 アナログ卓→GEQ→AMP→SPを繋いで音を出す 15分以内でSPから音を出す事が条件										
	第6週	簡易PA組み(一発SET PA)4 アナログ卓→GEQ→AMP→SPを繋いで音を出す 周波数帯を全て覚える事が条件										
	第7週	PAの組み方(AUX・MIXを使つてのMonitor SP)1 G.EQを理解する事が条件										
	第8週	PAの組み方(AUX・MIXを使つてのMonitor SP)2 チューニングが出来る事が条件										
	第9週	PAの組み方(AUX・MIXを使つてのMonitor SP)3 Monitor SPのチューニングまでが条件										
	第10週	アナログ卓→デジタル卓(M7の使用法)1/イベント企画1 YAMAHA M7CLの操作が条件 / 自主企画イベント企画										
	第11週	アナログ卓→デジタル卓(M7の使用法)2/イベント企画2 M7の回線PATCHが条件 / イベント制作・内容・部署決め										
	第12週	アナログ卓→デジタル卓(M7の使用法)3/イベント企画3 内部EFFECTOR(REV)をかけるのが条件 / イベントリハーサル										
	第13週	アナログ卓→デジタル卓(CL1/5の使用法)4/イベント企画4 YAMAHA CL1の操作が条件 / イベント本番										
	第14週	アナログ卓→デジタル卓(CL1/5の使用法)5 CL1での回線PATCH & EFFECTOR(REV / DLY)をかけるのが条件										
	第15週	アナログ卓→デジタル卓(CL1/5の使用法)6 CL1内部EFFECTOR(G.EQ)を使用するチューニングが出来るが条件										
	第16週	CL卓を使用して1 音楽イベント用の設営準備1										
	第17週	CL卓を使用して2 音楽イベント用の設営準備2										

授業計画	第18週	学園祭に向けて1 イベント参加に向けてSONIC HALLの機材(音響・一般照明)の使用する事が条件
	第19週	学園祭に向けて2 音響・照明のオペレートのアシスタントが出来る事が条件
	第20週	学園祭に向けて3 イベントリハーサルに参加
	第21週	High School Live1 音響・照明・舞台・映像の各班に分かれてイベントに向けての準備
	第22週	High School Live2 舞台設営のやり方
	第23週	High School Live3 照明の吊込みのやり方・シュート方法・シーン作り
	第24週	High School Live4 楽器セッティングの仕方・音響舞台設営方法
	第25週	High School Live5 音響・照明・舞台・映像の各班リハーサル 1
	第26週	High School Live6 音響・照明・舞台・映像の各班リハーサル 2
	第27週	High School Live7 音響・照明・舞台・映像の各班リハーサル 3
	第28週	自主イベント開催1 自主企画を発案・制作を行う
	第29週	自主イベント開催2 各部署 / リハーサル
	第30週	自主イベント開催3 全体リハーサル 1(舞台→照明→音響→サウンドチェック→リハーサル)
	第31週	自主イベント開催4 ゲネプロ(舞台設営→照明/吊込み・シーン作り→音響/サウンドチェック・リハ)
	第32週	自主イベント開催5 自主企画イベント開催(本番)
	第33週	復習1 自主イベントを行なったのbrush up
第34週	復習2 brush upした内容で設備を行う	